

学習課題(中学校2年生)



【国語】

<学習内容>「走れメロス」

○教科書「走れメロス (P196～211)」を読んで、登場人物の人物像や行動、考え方について自分の考えをもち、立場を決めて意見文を書こう。

<取り組み方>

(1) 教科書「走れメロス (P196～211)」を読んでみよう。

※わからない語句には線を引き、辞書で調べてみよう。

(2) メロスとディオニス王は、どのような人物として描かれているか、ノートにまとめてみよう。

○性格、ものの見方や考え方はどのようなものか。特に、本文のどのような表現からそう捉えたか。

○物語の中で変化があった場合は、そのことも整理しておこう。

・メロスについては、考え方や人物像が村から刑場に向かう途中で何度か変化している。どの場面でどのような変化があったのだろうか。また、王については、変化があったのだろうか。

○共感できたところや共感できなかったところ、すごいと思ったところ、疑問に思ったところなど、印象に残ったところを基に考えてみよう。

(まとめ方の例)

人物	どのような人物か	根拠となる部分	その他 (メモ)
メロス	勇気がある。	P〇〇の〇行目から〇行目の「～～」	××がすごいと思った。
	〇〇〇〇～		～だから疑問に思った。
王	〇〇〇〇～		共感できなかった。

(3) メロスは「勇者」なのだろうか。メロスの行動や考え方、周囲への影響を振り返りながら、どちらかに立場を決めて意見文を書いてみよう。また、完成した意見文を家の人に読んでもらおう。

※(1)～(3)に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※(3)について、家の人に読んでもらうのが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人がいると想像して、自分の考えを声に出して説明するというだけでもかまいません。

<学習のヒント>

(1) わからない言葉を調べて、意味を理解することで、文章を深く読み取ることに繋がります。また、自分のもつ言葉が広がります。

(3) どちらの立場を選んでもかまいません。意見文を書くことを通して、「走れメロス」をより深く読むことを目的としたものです。できる限り、意見文を読んだ人が納得するように、物語の内容をもとに自分の考えをくわしく書いてみましょう。